

【令和5年度 政策・調整会議】

件名：川崎港長期構想の改訂について

日時：令和5年7月19日（木）15：00～15：05

場所：第3庁舎18階 大会議室

●付議理由

川崎港を取り巻く情勢が大きく変化していることから、それらに対応した川崎港の将来像やその実現に向けた取組の方向性等をとりまとめた川崎港長期構想を改訂し、本構想に基づいた取組を推進するため。

●付議概要

川崎港長期構想の改訂に向けて、以下のように案を取りまとめ、広く市民意見を募集する。

1 川崎港の位置付け

「経済社会の変化に適応した産業」や「豊かな生活」を支える、カーボンニュートラル社会の形成を先導し、持続的に発展する港

2 川崎港の将来像

- (1) カーボンニュートラルな社会の形成を先導する港
- (2) 強みをいかし高度なサプライチェーンを支える港
- (3) 持続可能な生産・消費活動を支える港
- (4) 誰もが働きたい・訪れたい港
- (5) 災害等への備えが充実している港

3 将来像の実現に向けた取組の方向性

- (1) カーボンニュートラルなエネルギーの供給拠点の形成、立地競争力のある産業地域や炭素循環型コンビナートの形成
- (2) コンテナ貨物取扱機能の強化、RORO 貨物取扱機能の強化、ロジスティクス機能の強化
- (3) 循環資源等の取扱拠点の機能強化
- (4) 快適に過ごせる環境の形成、立地特性をいかした特別な体験ができる場の提供
- (5) 災害や事故への備えの強化

4 川崎港の持続的な発展に向けた運営のあり方

港の運営のカーボンニュートラル化、戦略的なストックマネジメントの推進等

5 将来のゾーニング・交通ネットワーク

●結論

案のとおり了承。